

# まよったんて vol.133



主な内容

フォトピックス

京丹後市成人式を開催

市政トピックス

京丹後市の創生始動 ほか

2015  
平成27年

4月号

3月25日発行  
写真：成人式



自立した大人になる!!

足達 唯さん 井通 奈々美さん 瀬尾 祐奈さん 高田 みゆきさん 境 奈穂さん



大人らしい大人になる!!

中村 大さん 吉岡 篤志さん 小藪 颯馬さん



“世界一”のパンをつくるぞ!!

小牧 嵩人さん

フォトピックス

737人が新たな一歩



おばあちゃんになってもずっと仲良しで!!

西垣 祐香さん 安田 有里さん 松井 優香さん 岡田 穂杏さん 西村 優奈さん

新成人の皆さんに

はたちの  
抱負

を聞いてみました。



両親に感謝!  
看護師になって親孝行をしたい

小山 玲奈さん



京丹後のために働くぞ!!

松田 学さん 島田 涼司さん 小林 享峻さん



きれいな大人の女性になる!!

安達 ななさん 日高 智恵香さん



多くの人に  
親しまれる人になりたい

奥田 康平さん



結婚相手を見つけるぞ!!

西岡 美月さん 中西 優依さん



## 平成27年 京丹後市成人式を開催

「平成27年京丹後市成人式」が3月15日、府丹後文化会館峰山町で行われ、あでやかな振袖姿や紋付きはかま、凛々しいスーツ姿の新成人が大人の責任と自覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。今年の新成人は、男性381人、女性356人の計737人。式には、591人が出席しました。

式典に先立ち、市内4団体の児童合唱団が、丹後吹奏楽団の演奏で合唱し、祝福しました。

式典では、市長をはじめ府知事、市議会議長からお祝いの言葉が贈られました。また、新成人の恩師を代表して、小谷康子

さん（当時網野中学校3年3組担任）が「何事もあきらめず、前へ踏み出す勇氣、そして一旦やりはじめたことを継続するという熱意を持って夢に近づき歩み始めてください」と激励しました。

「二十歳の主張」では、血木泰史さんと河島賀奈子さんが、成人を迎えるに当たつての思いを発表。血木さんは「丹後で培われた感性を武器に、この激しい社会を生きていきたい」、河島さんは「今大学で学んでいることが京丹後市の未来に関わり、人の役に立つことができれば」と述べました。

01. あでやかな振袖姿で記念撮影をする新成人たち 02. 新成人へメッセージを送る大宮児童合唱団の子どもたち 03. 二十歳の主張を発表する血木泰史さん 04. 市歌を斉唱する新成人たち 05. 二十歳の主張を発表する河島賀奈子さん 06. 出身町ごとに集合写真を撮影する新成人たち



この戦略は、まちの将来を展望する大切なビジョンであるため、国の動向も念頭に1年間かけて慎重に議論を重ね策定した「第2次京丹後市総合計画（平成27年～36

年）」の内容を生かしつつ、さらに住民の代表者、学識経験者、市議会議員等の各界各層からの検討会議での意見等も踏まえ策定したものです。京丹後市の人口は、戦後、昭和25年の8万3000人をピークに減少し続けています。また、平成2年を境に、年少人口（0～14歳）を老年人口（65歳以上）が上回り、生産年齢人口（15～64歳）は、昭和35年の約4万8500人をピークに減少し続けています。

人口の減少は、市場の規模縮小、人材不足、景気低迷を生み出します。こうした地域経済の縮小は、市民の経済力の低下につながり、高齢化の進展もあいまって、地域社会のさまざまな基盤の維持を困難としています。市では、こうした負の連鎖を断ち切り、人口減少を克服するとともに本市経済社会の創生を成し遂げるため、総合戦略にもとづく事業を皆さんと共に進めていきます。

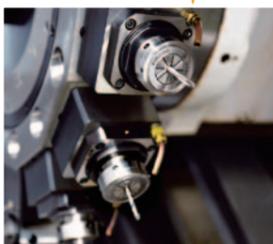
## 全国第1号

京丹後市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン  
京丹後市まち・ひと・しごと創生総合戦略

3月2日 策定

# 京丹後市の創生始動

京丹後市の人口減少の克服と将来のまちの発展・繁栄のため、3月2日、京丹後市の「人口ビジョン」及び「総合戦略」を策定しました。これは国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づくもので、地方公共団体においても長期的なまちづくりの展望を国や都道府県と共有し、まちづくりの推進が求められていることを踏まえ、今後本市の創生を成し遂げることを目指して、全ての市民の皆さんとともに総力を挙げて取り組むものです。地方版総合戦略の策定は、全国第1号で、全国に先駆けて京丹後市の創生が始まります。



※写真はイメージ



完成した「峰山こども園」

### 子育て支援や保育環境の充実

峰山こども園は、「京丹後市保育所再編等推進計画」（平成18年策定）に基づいて、峰山町の吉原、長岡、新山、丹波の4保育所の統合施設として整備。峰山町長岡地区内の約1万3600平方メートルの敷地に、木造約2700平方メートルの園舎が完成しました。

用地取得費を含む総事業費は約14億5516万円。市の一般財源や過疎債、施設整備事業債、林業・木材産業等振興施設整備交付金1億7500万円を活用しました。施設は、府内産の木材をふんだんに使用。2歳～5歳児の保育室10室や乳児室1室をはじめ、市民ニーズの高い子育て支援室、広々とした遊戯

室などを設けています。同園では、これまでの保育内容に加え、0歳からの低年齢保育を新たに実施。4台の通所バスも運行し、保育環境と子育て支援の充実を図っています。  
**3月5日の竣工式  
5歳児ら歌で完成祝う**  
3月5日の竣工式には、府や市の行政関係者や工事関係者、同園建設検討委員会の委員ら約80人が出席しました。式典で中山市長は、「こども園が地域に根づき発展することを心から願うとともに、子ども達が、必ずや地域と日本の発展へと力強く引き継いでいくものと確信しています。」



竣工式で元気に歌声を披露する園児たち

子育て

## 定員300人の「峰山こども園」完成

峰山町内の4保育所（吉原・長岡・新山・丹波）を統合

峰山町長岡で建設を進めていた「峰山こども園」が完成し、3月5日、同園で竣工式が行われました。出席者らが園舎の完成を祝うとともに、子どもたちの健やかな成長を願いました。

## 目次

index

フォトトピックス	P2
737人が新たな一歩 京丹後市成人式 を開催	
市政トピックス	P4
「峰山こども園」完成／京丹後市の創生始動 ほか	
企業の駅	P15
北近畿タンゴ鉄道 地域と歩んだ歴史に幕	P16
市政ガイド	P18
子育て家庭の支援を充実、保育料を大幅値下げ／環から通信 (Vol.8)	
まちのわだい	P20
「峰山幼稚園記念誌」を刊行／食文化継承へ“丹後祝い膳”復活 ほか	
消防の現場	P22
みんなの広場	P24
文化 de 丹後	P26
生命の絆	P27
情報ファイル	P28
市の文化財／ジオトピックス／和気泰来／図書館だより ほか	
京丹後人⑥	P32

自然と人との調和を考えるミズくん  
佐藤 弘和さん (32)

### 今月の「きょうたんごで“いいね”



就職や進学など、それぞれの夢に向かって道を歩み始めた同級生が集う成人式。心配された雨も降らず、好天に恵まれたこの日、旧友との再会を喜び、記念撮影をしたり近況を報告し合ったりする新成人の姿があちこちで見られ、大人への第一歩を踏み出す皆さんを撮影しました。

## 人口問題に取り組む4つの視点

### (1) 若年層・壮年層を中心とした人口流入の促進

#### ア. 産業の発展・新産業の創出

・集積による「しごとづくり」

→大都市圏との交通アクセスの向上を生かし、「地域再生計画」や今後創設が見込まれる「地方創生のための特区」等を活用し、伝統産業、新産業の発展、創出を図り、若年層、壮年層の人口流出に歯止めをかけるとともに、人口流入の増加を図ります。

#### イ. テレワーク形態のワークスタイルの発展を促し、本格的な「職場の誘致」による「しごとの場づくり」

→ICTの活用環境の整備とともに、豊かな環境と食という本市の特色を生かした快適な住居・生活環境を提供することで、事業所の誘致を図ります。

### (2) 若年層の人口流出の抑制・歯止め

→高校卒業後における大都市圏等への流入を抑制する

ため、市外の大学、大学生等が本市で半・定住的に活動することを可能とする「地域協働大学」を創設・発展させます。

### (3) 若い世代（結婚・出産・子育て世代）の

#### 就労・結婚・子育てなどの生活環境を快適に整備

→職場の拡充、充実にあわせて、若い世代が安心して働き、希望通り出会いや結婚、出産、子育てを行い、快適に生活できる環境を実現、充実します。

### (4) 高齢者層をはじめとした健康長寿の一層の

#### 推進と市外からの定住化の促進

→健康長寿の推進を引き続き図るとともに、高齢者に介護を受ける側から子育てを支援する側になってもらうなどの施策を行います。

## 京丹後市まち・ひと・しごと創生総合戦略

### 自然の恵みを生かし、環境と伝統産業の持続的な両立・発展を

市では、人口ビジョン（7ページ）で示した4つの基本的視点のとおり、本市の特色を活かした取り組みを本格的に進めながら、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立して人の流れを生み出すこと、またその好循環を支える「まち」に活力を取り戻し、人々が安心して生活を営み、子どもを産み育てられる環境を作り出すことが急務であると考えています。

このためには、まち・ひと・しごとそれぞれが自立的かつ持続的なものであるとともに、本市の実態の正確な把握と分析に基づき、各政策の相乗効果も含めて効果の検証と見直しを行っていく体制を確保することが必要です。

「京丹後市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、同時に取りまとめた人口ビジョンにおいて示した目指すべき将来を展望し、昨年12月に策定した京丹後市総合計画の内容を生かしつつ策定したもので、平成27年度を初年度とする今後5カ年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめたもので、毎年見直しを行うこととしています。

### 【4つの基本目標と20の政策パッケージ】

市独自の事情とそれを生かした施策を戦略的に行うとともに、成果を重視して取り組めます

#### (1) 本市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

- (ア) 本市経済雇用戦略の企画・実施体制の整備
- (イ) 新経済戦略による「新グリーン経済」の構築
- (ウ) 農林水産業における新規就業者の促進
- (エ) 伝統産業の再生と未来型グリーン産業の創造

#### (2) 本市への新しいひとの流れをつくる

- (ア) 四季を通じた滞在型観光の促進とスポーツによる交流推進
- (イ) テレワークによる雇用形態の多様化と地元就労の拡大
- (ウ) 京丹後市夢まち創り大学を核とした域学連携の推進

#### (3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

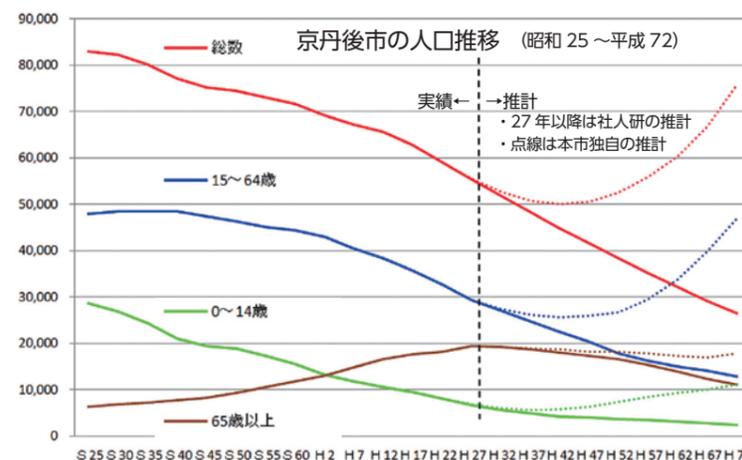
- (ア) 若者の就職支援と後継者の育成
- (イ) 結婚・妊娠・出産・子育てまでの一貫した支援
- (ウ) 未来を拓く学校教育の充実
- (エ) 子育て支援によるワーク・ライフ・バランスの実現

#### (4) 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

- (ア) 社会的孤立者の日中の居場所・社会参加や就労支援の拠点整備
- (イ) 公共交通空白地の解消に向けた新たな輸送システムの構築
- (ウ) 生涯現役で活躍する健康長寿社会の形成
- (エ) 再生可能エネルギーの地域全面展開と地産地消
- (オ) 都市機能構想による軸・ゾーン・拠点の形成
- (カ) 空き家対策と既存ストックのマネジメント強化
- (キ) 広域連携による経済の活性化
- (ク) 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実
- (ケ) ふるさとづくりの推進

## 京丹後市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

### 人口減少の歯止め対策と社会増の拡大を図る



**2060年、人口7万5千人**

人口ビジョンは、京丹後市の人口の現状と将来の姿を示し、人口問題に関する市民の意識の共有を図るとともに、今後取り組むべき将来の方向性を4つの視点（7ページ上表）から提示しています。左のグラフは、京丹後市の人口推移を表しています。国立社会保障・人口問題研究所が推計した本市の人口は、2060（H72）年、2万6000人程度となつていきます。（なお、国の長期ビジョンでは、2060年の総人口が1億人程度であり、これを比例的に本市に当てはめれば、4万4000人程度となります）しかし、本市では、4つの視点及び7ページにある総合戦略等により、人口対策の効果を十分に発揮できれば、同年、市の人口は7万5000人程度を確保できると考えています。

特色ある地域環境を生かし続けられ、出生率を本市のこれまでの経験値である2.32程度まで向上させることができます。また、大都市圏との交通アクセスが飛躍的に向上する北近畿新時代を迎えるとともに、テレワーク環境等の整備によって、若年層、壮年層を中心とした人口流入も少しずつ向上することが見込まれます。

こうした自然増、社会増を加えて算出した5年ごとの人口増加率を見ると、本市の場合、20年後に初めて人口減少局面を脱し、30年後に6.3割、40年後には10.4割の人口増加が見込まれます。

### 人口ビジョン 75,000 人の算出根拠

- ① 出生率は、これまでの本市としての最大経験値である2.32程度までは国の想定と同じスピードで向上・回復
  - 国の長期ビジョン⇒2020年に出生率=1.6、2030年に1.8、2040年に2.07。
  - 本市の出生率想定
    - ア) 国の伸び率を適用
      - イ) 現在の出生率の出発点としての差（全国1.39vs本市1.73）を前提
      - ウ) 本市の過去の最大経験値2.32を天井に維持継続、として本市出生率の時系列を想定
- ② 社会増を図り、基本的に、「25歳～49歳の人口移動率を2020年以降5年ごと5%ずつ向上」及び「50歳～69歳の人口移動率を2020年以降5年ごと1%ずつ向上」
  - 交通アクセスの飛躍的向上を活かしつつ、長期にはテレワーク環境の抜本的整備による本格的な「職場誘致」
  - 2000年-2010年間の全国の市では都市近郊を中心に69にのぼる都市が人口増加5%以上、8つの都市が10%以上（最大16%以上）を達成。ICT環境整備の将来は本市も都市的環境も整う居住魅力地域となり対策の効果が十分出れば実現可能な数値
  - また、壮年後期・高齢者層の1%向上（5年ごと）は、健康な生活環境を求めて定住化等の促進を図ることによる。

### 推計数値の実効性の検証

- ① 市総合計画（12月策定）の想定人口との関係
 

本市の総合計画では、10年後（概ね2025年）「定住人口5万人～6万人」

⇒単純に時間的に比例延長して2060年の人口を推計すると、「約7万5千人強」。
- ② 本市の過去の人口経験値との関係
  - 全国人口の過去の経験値とのバランスも -
  - 2060年までの45年を同じ期間だけ過去にさかのぼった昭和45年の本市市域の人口が「約7万5千人」
    - 人口増加の平均スピードがこの間の減少スピードと同程度。また、過去の最大経験値約8万3千人を超えず、現実感もあり -
  - 国人口が目標の約1億を超えた昭和45年の本市市域の人口が「約7万5千人」
    - 「全国1億-京丹後7万5千人」という国土全体の人口構造のバランスは、過去の経験値と極めて調和・整合。東京一極集中が過度に進む以前の、国の成長活力ある時期の人口バランスとはほぼ同じ、は示唆的 -

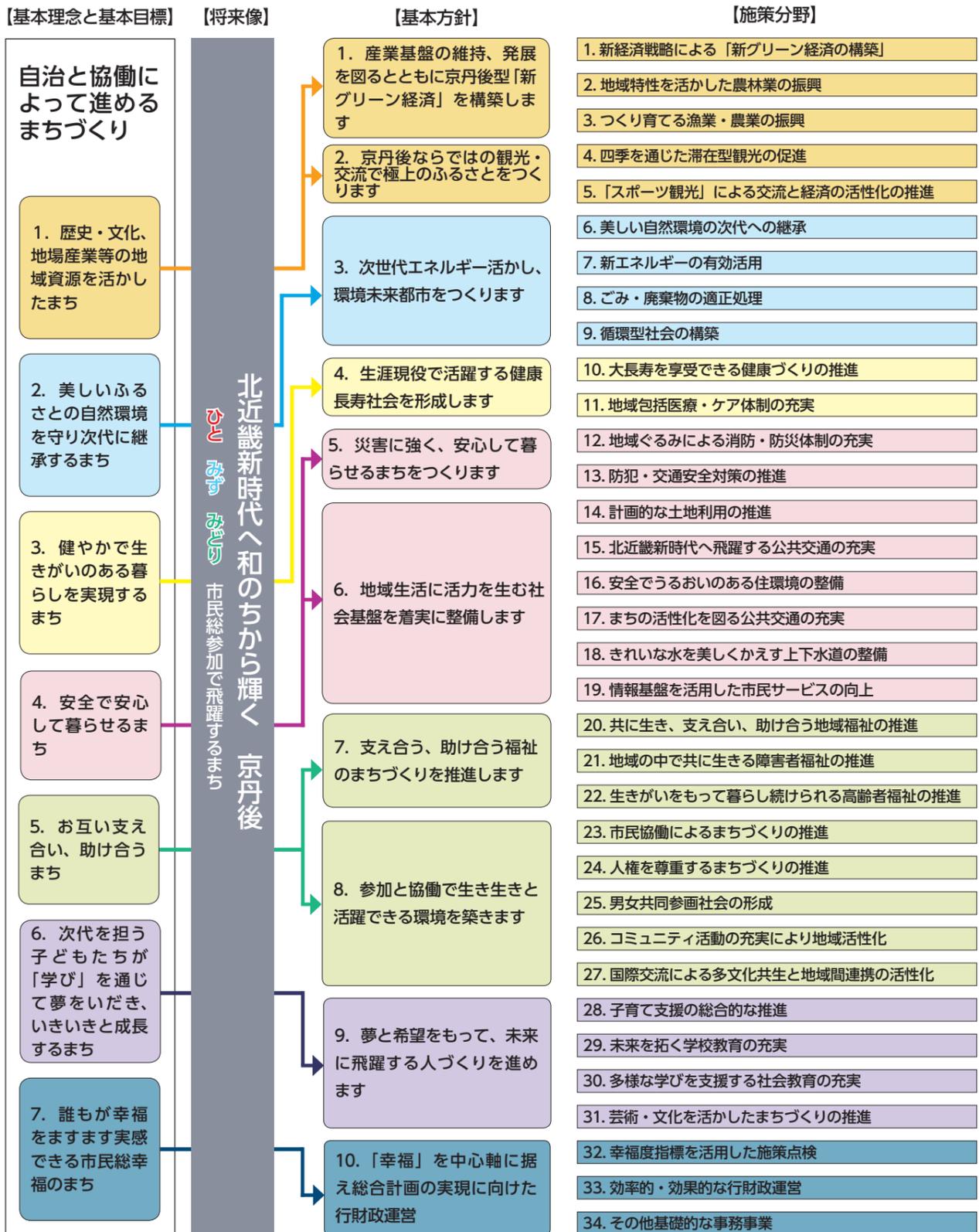
ホームページでも紹介しています  
<http://www.city.kyotango.lg.jp/shisei/shisei/tihousei/index.html>



# 第2次京丹後市総合計画の体系



3月下旬に各戸配布する概要版



## ひとみずみどり 市民総参加で飛躍するまち 北近畿新時代へ和のちから輝く 京丹後

これからのまちづくりは、経済的な豊かさだけでなく、さまざまな人の結びつきの中で、自らの存在意義の確認や、自己実現を通じて、お互いに支え合い、助け合うまちづくりを進め、市民誰もが幸福を追求できる環境を整えることが重要です。以上のような考え方をまちづくりの根幹に据え、第1次総合計画の「ひとみずみどり歴史と文化が織りなす交流のまち」を継承しながら、10年後の将来像を上記に掲げ、市民の参加と協働のもと、まちづくりを推進していく必要があります。なお、「丹後は日本のふるさと」であるとともに、「和」という字は、日本的な心を象徴する言葉であり、また、誰もが互いを大切に、他人と協力し合うことの意味を含めて、使用しています。

### 計画の構成と期間

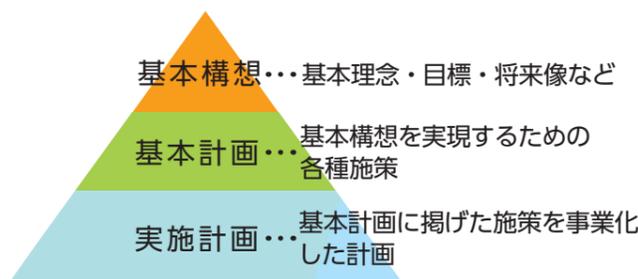
総合計画は、市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的に、計画的に体系化した「基本計画」で構成（次参照）しています。

基本構想は、計画期間を平成27年度から平成36年度までの10年間。基本計画は、市長任期との整合を図り、平成27年度から平成28年度までの2年間、平成29年度から平成32年度までの4年間、平成33年度から平成36年度までの4年間ごとに見直しを行うこととしています。

なお、基本計画に掲げた施策を事業化した「実施計画（3か年）」を毎年ローリング方式で策定します。

同計画の基本理念および目標

### 計画の構成



標は、市の最高規範として制定された「京丹後市まちづくり基本条例」で定める「まちづくりの基本理念」および「基本目標」に沿って掲げています。基本理念は、市民の福祉の増進と地域社会の発展を目指し、市民及び市が、自治と

### 10項目の基本方針

また計画の推進に当たっては、産業基盤の維持発展や京丹後の魅力を生かした観光・交流、次世代エネルギーを活用した環境未来都市の創造など10項目の基本方針を柱として、市民の皆さんとともに、北近畿新時代に向けた和のちから輝く京丹後を目指して施策を展開していきます。

### 10年後の人口フレーム

人口減少社会、少子高齢化社会を迎え、大幅な人口増加を見込むことは難しい中、10年後の「定住人口」を5万人、6万人、「交流人口」を6千人とし、合わせた「活力人口」の拡大を図るとともに、まちの元気の環をまわすことによって、市の活性化を目指します。

### 市民総幸福の最大化に向けたまちづくりを推進

少子高齢化、人口減少等が

### 5つの重点項目

- ◎ 産業の総合的な振興
- ◎ 環境と調和したスマートコミュニティの構築
- ◎ 若者が定着するまちへ
- ◎ 多種多様な施策で総合的に「定住促進」
- ◎ 「幸福度指標」を活かして総合計画を立体化

※同計画の概要版を各戸配布のほか、市ホームページに掲載していますので、詳しくは、そちらをご覧ください。

企画政策課  
699・0120

## 第2次京丹後市総合計画を策定

市民総参加で飛躍するまちづくりへ

市では、まちづくりの指針とする第1次総合計画の策定後10年が経過することに伴い、この間の社会情勢の変化や施策の実施状況を踏まえ、今後10年間で取り組む施策などをとりまとめた第2次京丹後市総合計画を策定しました。

市民生活

市内3火葬場（竹野川・久美浜・網野）を統合

環境にやさしい最新鋭の火葬場が完成

市内3カ所の火葬場の老朽化に伴い合併当初から整備を進めてきた「京丹後市火葬場」（峰山町赤坂）の竣工式が3月16日、同火葬場において開催され、関係者ら約90人が出席し完成を祝いました。

この日、行われた竣工式には、来賓をはじめ、行政および地元区役員、建設業者など関係者約90人が出席。これまでの工事経過や事業概要の報告、感謝状の贈呈、来賓による祝辞、火入れの儀式などが行われ、完成を祝いました。中山市長は、「（火葬場が）ご会葬の皆様が故人をいとおしみながらの告別と心安らぐ



4月から供用開始となる京丹後市火葬場

新火葬場概要

- ▶ 高齢者、障害のある方などに配慮したバリアフリー設計
  - ▶ 無煙・無臭で省燃費、ダイオキシン類対策を完備した最新鋭の火葬炉設備4基
  - ▶ 標準で1日8件の火葬に対応
- 【構造規模】 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建  
【敷地面積】 16,629.6㎡  
【延床面積】 1,855.86㎡（霊柩車庫含む）  
【総事業費】 13億8千3百万円  
【施設内容】 人体炉4基、汚物炉1基  
お別れホール、お別れ室（2室）、待合ロビー、待合室（4室）、霊安室、事務室、業者控室、中央監視室、自販機コーナー、石庭  
駐車場：普通車28台（車椅子用、職員用含む）  
マイクロバス4台  
【開設時間】 8：30～17：00（不定休）  
【電話番号】 0772-69-5550・5551  
【火葬予約】 竹野川衛生センター（65-2836 / 24時間対応）

場となるよう運営していきたい」と式辞をのべました。同火葬場は、既設の3火葬場（竹野川、久美浜、網野）の老朽化に伴い、平成20年度に「火葬場建設基本構想」を策定。平成25年10月に建設工事を着工し、平成27年4月供用開始予定として整備が進められてきました。



施設は、高齢者、障害のある方など全ての利用者に配慮したバリアフリー設計、見送られる親族等のプライバシー

に配慮した動線設計となっており、コンセプトは、「最後に還りつく場所、丹後のふるさと・森の火葬場」。無煙・無臭で省燃費型、ダイオキシン類対策を完備した最新鋭の火葬炉設備を完備した施設となっています。

竣工式終了後は、一般見学会が行われ、約300人が内装や設備の見学に訪れました。

岡野川衛生センター  
065・2836

施設整備

本庁舎整備検討委員会を設置 市庁舎整備検討委員会を設置

市民のさらなる利便性および行政運営の効率性を高めるため、本庁舎機能の集約化を検討する「京丹後市本庁舎整備検討委員会」の初会合が2月20日、京丹後市役所で開催されました。同委員会は、区長連絡協議会等の代表者、商工観光・建設・農林水産団体の代表者など16人が出席。事務局から所掌事務やスケジュールなどの説明を受けた後、委員長および副委員長の選任

を行いました。委員長に選任された行待実京丹後市区長連絡協議会長は、「（集約化は）合併時からの課題。10年が経過する中での課題も含め、女性の意見を十分取り入れながら、検討していきたい」とコメントしました。その後、市役所の本庁舎機能集約化に向けた基本方針などについて審議し、承認。委員会として、答申内容を確認しました。

行財政改革

市行財政改革推進委員会が中山市長に答申 実効性のある行財政改革の推進を

第3次京丹後市行財政改革大綱の内容を実現するための具体的な取組内容や実施スケジュール等を示した「第3次京丹後市行財政改革推進計画（案）」について、京丹後市行財政改革推進委員会（行待佳平会長・10人）から2月19日、中山市長へ答申が行われました。

市では、第2次行財政改革推進計画に基づき、さまざまな改革に取り組んでいるところですが、同計画の推進期間が今年度をもって終了することから、平成26年4月に同委員会に諮問し、意見を求めています。

行待会長は、「計画の進捗管理の徹底のためには取組目標の明確化が必要」という委員会で議論を踏まえ、全ての取組項目に目標を設定し「と説明した上で、「社会

安全安心

第3回安全・安心対策連絡会を開催 騒音対策・事故防止へ重ねて要望

米軍経ヶ岬通信所（丹後町袖志）の設置に伴い、安全対策

策などを協議、情報共有する「安全・安心対策連絡会」が3月5日、弥栄庁舎で開催され、地域住民の代表者や近畿中部防衛局、同通信所のオルブライト司令官らが出席しました。3回目。

同会では、近畿中部防衛局から、発電機に消音マフラーを設置するなどの騒音対策をはじめ、電磁波や水質などの環境調査の実施、米軍関係者による交通事故や、居住地などについて報告・説明があり



居住地情報や交通事故対策について質問する大村副市長（写真右）（弥栄庁舎で）

米軍関係者の交通事故について、地域住民代表から「事故の割合が多すぎる」との指摘があり、オルブライト司令

官は、「引き続き、実技講習を受講させ、自動車の安全運転の徹底を図り、事故防止に努める」と答えました。また説明会では、網野町島津地区に米軍関係者が入居する集合住宅（68戸）の建設計画および軍属約30人が民間の賃貸住宅に住んでいると公表があり、大村副市長は、「軍属は、居住地が決まるまでホテルを利用するはずで、30

環境 災害時の電力確保に向け 市内3小中学校に太陽光発電

本市では、災害発生後に避難所で必要とされる最小限の電力を確保できるよう、環境省の基金事業を活用して網野南、弥栄小学校、久美浜中学校に太陽光発電設備（10kW）と蓄電池（15kWh）および非常時用のコンセントの設置を行いました。

今回導入した発電設備は、災害発生後に電力会社からの電力供給が途絶えた時でも対応できる自立・分散型のエネルギーシステム。年間の発電予想量は1施設当たり約10,000kWhで、二酸化炭素量4.5tの削減が見込まれます。

さらに、発電時に温室効果ガスを発生しないため、地球温暖化防止への貢献も期待できるほか、平常時の発電分は各学校において使用でき、電気代の削減につながります。



久美浜中に設置した太陽光発電設備

会議に出席した大下教夫袖志区長は、「消音用のマフラーを設置したもの、風向きによってはまだ音が聞こえる。早急に商用電力を」と要望。防衛局は、「商用電力に切り替える準備を進めている」とし、一定の時間を要すること

を説明しました。米軍関係者の交通事故についても、地域住民代表から「事故の割合が多すぎる」との指摘があり、オルブライト司令官は、「引き続き、実技講習を受講させ、自動車の安全運転の徹底を図り、事故防止に努める」と答えました。また説明会では、網野町島津地区に米軍関係者が入居する集合住宅（68戸）の建設計画および軍属約30人が民間の賃貸住宅に住んでいると公表があり、大村副市長は、「軍属は、居住地が決まるまでホテルを利用するはずで、30

岡野川衛生センター  
065・2836



夕刻の砂浜を350人が駆け抜けた「第1回サンセットビーチラン in 京丹後」の様子(網野・夕日ヶ浦海岸)

京丹後の砂浜や海岸の保全とその利活用を図り、にぎわう浜辺づくりを目指す本市の取り組みが評価され1月27日、NPO法人日本ビーチ文化振興協会※(朝日健太郎理事長・東京都)の報告会の席上で感謝状の贈呈がありました。

まちづくり

日本ビーチ文化振興協会から感謝状  
クリーン作戦、ビーチランなど砂浜保全・活用が評価

盛り上げていただきたい」と激励を受けました。また報告会では、本市が誇る砂浜、海岸線の魅力とともに、実行推進会議の活動が紹介され、全国の関係者にPRしていただきました。市は平成24年8月、本市の砂浜、海岸線の素晴らしさを改めて見つめ直し、大切に守りながら、市内外にアピールしようとして「日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議」を設立。今後も、ビーチの保全とともにビーチスポーツを推進し、砂浜海岸などの魅力を全国に発信するとともに、市内外の交流促進を図っていきます。



本市の砂浜海岸や今後の活動について語る朝日理事長

京丹後市の小天橋海岸から浜詰海岸への8キロに及ぶ砂浜海岸は、岩場や漁港

など視界をさえぎるものもなく、全国的にも珍しい。また砂の質、色(白色度)、粒(サイズの均一度)、グリップ(踏んだ時の剛柔)、感触(踏んだ時の気持ちよさ)どれをとっても素晴らしいものがありました。この貴重な資源を活用するには人が集う仕掛けが必要であると感じています。



感謝状贈呈の様子

※一年を通じて人々が集い、ふれあい、楽しめる「海辺の広場」の創造を理念とし、日本古来の地域特性を活かし、海辺利用に精通した人材による海辺活用方法の提唱、啓発を実施。「日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議」参加。

3月定例市議会で2つの一般会計補正予算が成立

財政

名古屋・中京圏へ市場開拓、社会的孤立者等の居場所づくり事業などを積極的に推進

「北近畿新時代」の到来に備え新たな施策を積極的に展開

3月定例市議会で平成26年度一般会計補正予算(第8号および第9号)を提出し、市議会での慎重審議を経て可決・成立しました。

補正区分	補正予算額	補正後予算額	議会承認日
第8号	△3億1,937万円	361億9,161万円	H27.2.25
第9号	1億5,992万円	363億5,153万円	H27.3.11

一般会計補正予算(第8号)

平成26年度末を見据え、歳出の年度末までの予算不足見込み額に対する予算の追加、国府の補助事業に採択されなかった事業や入札等による予算残額を減額することを主な内容として編成しています。

＜主な追加項目＞

- 除雪事業 1億4,380万円
- 地域経済循環創造事業補助金 3,500万円

＜主な減額項目＞

- 強い農場づくり対策事業費補助金 △1億7,241万円
- 避難施設緊急時電力確保促進事業 △5,771万円
- 峰山・久美浜統合保育所整備事業 △5,557万円
- 高機能消防指令システム更新委託料 △3,700万円
- 水道事業会計繰出金 △3,041万円

一般会計補正予算(第9号)

国が補正予算で創設した地域住民生活等緊急支援交付金の「地方創生先行型」の交付金を活用し、本市が全国に先駆けて策定した『京丹後市まち・ひと・しごと創生総合戦略』を具体化に実施するため、平成27年

度予算で実施を検討していた8つの事業について、平成26年度の補正予算で前倒し計上しています。※これらの事業は、平成27年度へ繰り越して実施します。

事業名称	予算額	主な内容
1 総合戦略推進	307万円	「京丹後市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗管理、評価等を行う総合戦略推進委員会の設置など
2 移住促進	2,186万円	お試し住宅整備(2棟、1,160万円)、移住・定住推進員(仮)設置(175万円)、空き家調査(62万円)、空き家情報バンクシステムの更新(389万円)、京丹後花月開催補助金(350万円)など
3 KTR再生支援事業補助金	1,191万円	KTRのディスクバリー車両の異動空間を快適にするためデザイン車両改修費への補助金
4 少子化対策推進	50万円	市内の独身者の婚活支援を目的に婚活イベントを開催する団体の活動を支援(上限10万円/団体)
5 社会的孤立者等居場所づくり	2,521万円	旧黒部保育所を家庭・地域等に居場所がなく社会的に孤立している方の居場所として整備(1,220万円)し、自立相談支援員(240万円)を配置するほか、就労準備支援事業(1,000万円)を展開
6 健康大長寿多世代交流	303万円	「生涯現役社会」の実現に向け、健康日本21京丹後大会第8回健康大長寿のさとづくりフォーラム、百寿人生のレシピ集発行(4,000部)など
7 市場開拓等地域産業活性化	5,004万円	名古屋・中京圏等新市場開拓推進事業(1,222万円)、地域経済活性化大規模設備投資事業補助金(2,000万円)、企業立地促進等遠隔地通気支援補助金(100万円)、織物業生産基盤支援事業費補助金(1,300万円)など
8 観光誘客促進	4,590万円	観光商品企画造成やインバウンド推進を観光協会支援(1,652万円)、外国人観光客等受入体制整備支援事業補助金(200万円)、おもてなしエイドステーション(仮)の設置(108万円)、サンセットビーチラン実行委員会補助金(350万円)など
計	1億6,151万円	※事業予算額と補正予算額の差額は歳出の予備費で調整しているため

農政

日本穀物検定協会が食味ランキングを発表  
丹後産「コシヒカリ」12回目の最高評価

(財)日本穀物検定協会(東京都)が実施する「26年度米の食味ランキング」が、2月19日に発表され、「丹後産コシヒカリ」が最高評価の「特A」を獲得しました。「特A」は、全国133産地銘柄の中から42産地銘柄が選ばれており、丹後産コシヒカリも「特A」(通算12回目)を獲得しました。丹後産コシヒカリは、

直近5年で4回の特Aを獲得しており、西日本最多の記録を更新中です。米の食味ランキングは、炊飯した白飯を実際に試食して味や香り、粘りなどを評価する食味官能試験により、複数産地のコシヒカリのブレンド米と比較して、特に良好なものを「特A」、良好なものを「A」など5段階で評価し、「特A」は最高評価となっています。

交通

京丹後市制10周年記念事業  
京丹後七姫ラッピングバスが出発

静御前や細川ガラシャ、間人皇后など京丹後ゆかりの「京丹後七姫」をデザインしたラッピングバス(2台)を披露する出発式が2月1日、北近畿タンゴ鉄道峰山駅の西口ロータリーで開催されました。七姫のデザインは昨夏、市制10周年記念事業の一環として、本市が域学連携している大手前大学(兵庫県西宮市)に依頼。同大学で選考されたメディア・芸術学部(学生9人)の作品が採用されました。

3〜5歳児23人が駆け付け、元気いっぱい踊りを披露したほか、体験乗車も行われました。同事業に協力した丹後海陸交通の角取締役バス事業部長は、「かわいくて親しみのあるデザイン。大勢の方に利用してほしい」と話していました。



バスの側面にラッピングされた3人の姫(左から羽衣天女、川上摩須郎女、乙姫)

教育

# 京丹後市教育振興計画を策定

市民が主体的に学びあえる環境づくりへ

## 目指す教育

- ◎心豊かにたくましく 幸福な未来を切り拓く力を育む教育
- ◎ふるさとへの愛着と誇りを持ち 新しい価値を創りだす力を育む教育

### 計画策定の趣旨

本市では、これまで学校教育改革構想、学校再配置基本計画、学校施設耐震化計画、次世代育成支援対策行動計画、スポーツ推進計画および子どもの読書活動推進計画等を策定しつつ教育環境の向上に努めてきました。これらの計画の成果・課題を整理し、子どもたちの社会を生き抜く力、心の豊かさを育み、市民が生涯を通して主体的に学びあうことのできる環境づくりを目指し、本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を策定します。

### 計画の位置付け

本計画は、教育基本法第17条第2項に基づいて策定します。また、国・府の関連計画を踏まえるとともに、「第2次京丹後市総合計画」とも連携し、市の関連計画との整合

を図ります。

### 計画期間および見直し

本計画の期間は、平成27年

度から平成36年度までの10年間とします。ただし、社会状況の変化等により見直しの必要性が生じた場合は、5年を

目途に中間見直しを行います。

### 基本理念

本計画では、義務教育修了までに全ての子どもたちが、自立して社会で生き抜く基礎を育て、同時に市民が主体的に生涯を通じて学べる学習環境づくりを推進します。

そして、すべての市民がふるさと京丹後の伝統・歴史・文化・スポーツ等に愛着と誇りを持ち、自らの考えで幸福

な未来を着実に切り拓き、生涯にわたり誇り高く生き抜くことができる力を育むとともに、地域の絆を深め、自らの飛躍とまちの将来に向けて新しい価値を創りだす力を育む教育を目指します。また、グローバル社会を生き抜くため、自分自身の考えにより、多様なジャンルへの学びを深め、どんな課題にも対応できる力を持った人となるための教育環境の提供を目指します。

## 計画の体系

- 視点1 ▶ 10年間を見通した小中一貫教育を推進し、確かな学力と社会を生き抜く力を育みます
- 視点2 ▶ 生涯にわたり主体的に学ぶことのできる環境づくりを推進します



※計画の詳細は、市ホームページおよび各戸配布の概要版をご覧ください。

## 京都縦貫街道

# 企業の駅

※「企業の駅」とは、人と人との出会いや交流を促進したり、地域から人に情報発信等を行う拠点としての、「まちの駅」「道の駅」「海の駅」などにならない、命名しました。

## — リレー通信 vol.4 —

舞鶴若狭自動車道の完成をはじめ、本年にはいよいよ京都縦貫自動車道が全通するなど、北近畿をめぐる産業・社会インフラが飛躍的に向上しつつあります。このコーナーでは、このような新しい時代の産業環境を最大限に活かしていただけますよう、丹後地域内はもとより、府域の南北および京阪を貫く京街道、その周辺地域はじめ中広域の圏域において企業相互の連携、相互の事業拡大と事業創造を促進するため、広く京都府全域又は関西圏等で活躍されている商工関連団体の取り組みや支援制度などをシリーズで紹介いたします。



「第17回京都経営研究集会」で地域密着型の経営について発表する株式会社丹後乳販の井上代表取締役

### 「中小企業家同友会」って？

京都中小企業家同友会は、1970年（昭和45年）に18人の有志によって設立以来、異業種の中小企業経営者がお互いの経験や知識・情報を交流し、それぞれの経営に生かそうと切磋琢磨しています。府内で1500人、そのうち丹後支部（丹後2市2町）には57人の会員が加盟し活動しています。

## 京都中小企業家同友会

— 企業経営を共に考え、より良い会社づくりを目指す —  
京都中小企業家同友会は、雇用の確保・地域貢献のため、日々会社経営について学びを深め、異業種交流等を図っています。経営者の皆さん、私たちとともに考え、互いの会社の発展を目指しませんか。

〒60773120 15208  
京都中小企業家同友会北部センター

### 同友会は「学びと実践」

- 次のような悩みや望みをお持ちの経営者の皆さん、一緒に学びませんか？
- これからの経営の方向を見出したい
- 経営者としての資質を磨きたい
- 社員との関係に悩みがある
- 売上が思うように伸びない
- 地域社会に認められ役立つ企業にしたい
- 社員のやる気を引き出したい
- 後継者を育てたい
- 人脈を広げたい

### 同友会「3つの目的」

- よい会社をつくる
- 広く会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることを目指します。
- すぐれた経営者になろう

中小企業家が自主的な努力に

### 経営環境を改善しよう

他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄を目指します。

### 丹後支部の活動

丹後支部では、京丹後市・与謝野町・宮津の3ブロックに分かれ、「ブロック会」を行っています。ブロック会では各行政区の中でさまざまな意見交換を行い、さらに支部に持ち寄って全体で考える場も設けています。  
\*消費増税に関する勉強会  
昨年4月から、消費税が8%に引き上げられました。さまざまな業種の中での現状・問題点等を出し合い、今後の対応策を話し合いました。  
\*各種講演会  
行政の方や他支部の会員さんより、経営について・地域活性化について講演していただきました。  
\*納涼例会  
日頃から、私たちが支えてくれている家族との懇親の場を設けました。



①平成 23 年 6 月「高齢者上限 200 円」レールを開始 ②平成 25 年 4 月に運行を開始した観光型列車「あかまつ」(右)「あおまつ」(左)、平成 26 年 5 月に運行を開始した「くろまつ」(中央) ③ 4 月 1 日からも沿線住民の夢と希望をのせて走る“京都丹後鉄道”

①平成 2 年 4 月 1 日、KTR 開業日当日、峰山駅ホームに乗り入れた特急・タンゴエクスプローラーを喜ぶ住民ら ②丹後・但馬の通学には欠かせない貴重な交通(甲山駅) ③各駅で花いっぱい運動を展開(平成 23 年度～写真は丹後神野駅ホームでの植栽の様子)

4 月 1 日以降の主な変更点

運行会社	北近畿タンゴ鉄道(株)	→	WILLER TRAINS (株)
鉄道通称名	—	→	京都丹後鉄道(略称:丹鉄(たんてつ))
駅名	野田川駅		与謝野駅
	丹後大宮駅		京丹後大宮駅
	木津温泉駅		夕日ヶ浦木津温泉駅
	丹後神野駅	→	小天橋駅
	甲山駅		かぶと山駅
	但馬三江駅		コウノトリの郷駅
路線	・宮津線 ・宮福線	→	縁起三線 (福が舞いおり豊かになる沿線と鉄道) ・宮舞線(西舞鶴-宮津区間)愛称新設 ・宮豊線(宮津-豊岡区間)愛称新設 ・宮福線



“たんごブルー”で愛されている普通列車



特急タンゴ・エクスプローラーは、大阪と丹後を結ぶ直通の特急列車として地域の発展に大きく貢献(平成 25 年 3 月に定期運行を引退)

WILLER TRAINS



WILLER TRAINS 株式会社  
代表取締役 村瀬 茂高

“交通革新”と“まちづくり”が連携することで、地域の価値を向上する。

私たち WILLER グループが目指す地域の価値向上。それは、利便性の高い高次元交通ネットワークの実現(交通革新)により、ストレスのない便利で自由な移動を沿線地域全体に提供すること。そして、豊かな自然や食・文化など地域の観光資源をはじめ、それぞれの市町の良さを活かした広域的なまちづくりを行うことです。これら自治体をはじめ各種事業

者と協力の上、「交通革新」と「まちづくり」の連携によるシナジー(相乗効果)を創造することで、沿線で生活している人が望む都市機能・生活水準の向上を実現することにあります。さらに地域の雇用や教育環境づくりにも力を入れ、都心で生活する若い人が移り住みたくなる魅力ある地域への発展につなげていきます。

北近畿タンゴ鉄道(KTR) 地域と歩んだ歴史に幕

“京都丹後鉄道(丹鉄)”として再出発

北近畿タンゴ鉄道(KTR)は4月1日以降、運行会社が WILLER TRAINS 株式会社に変更となり、“京都丹後鉄道(略称:丹鉄)”として生まれ変わります。地域と共に歩んできたKTRの歴史に幕を下ろし、“丹鉄”が私たちの交通の要として歩み始めます。

**第3**セクターの北近畿タンゴ鉄道(KTR)は、JRから運営を引き継ぎ、平成2年に開業。約25年間にわたり、通学や買い物など沿線住民の足を担うとともに、大阪や京都と丹後地域を結ぶ交通手段として、地域の発展に貢献してきました。しかし、開業当初から厳しい経営が続き、乗客は平成5年度の303万人をピークに減少し、平成24年度には187万人に。府や沿線自治体などが連携して、さまざまな赤字打開策を講じてきましたが回復には至りませんでした。

そうした中、府県および沿線市町は平成25年9月、民間の自由な発想を採り入れようと、KTRが車両などの施設を保有したまま民間に鉄道運行を委託する「上下分離方式」の導入を発表。昨年5月、公募の中から高速バス事業やマーケティング事業を行うウィラーグループのホールディングカンパニーであるウィラーアライアンス株式会社が選ばれました。昨年12月にKTRと同社、沿線9自治体の連名で国に提出していた「鉄道事業再構築実施計画」が3月11日に認定を受け、ウィラーが運行会社として正式に決まりました。4月1日から子会社のウィラートレインズ株式会社が運行を担い、“京都丹後鉄道”として再出発します。



平成26年4月には「雑がみ」を新たな分別品目に加

雑がみは古紙回収団体へ

1000世帯以上に拡大  
市では、平成30年度に市内全域を対象として家庭生ごみを資源化するという目標を掲げています。この目標を達成するため、対象地域の拡大へ向けた啓発を進めており、少しずつ取り組んでいた地域も増えてきました。平成27年度は、1000世帯以上を目標に、生ごみ資源化対象地域の拡大を目指します。



▲毎日の生活で出るさまざまな「雑がみ」

一昨年の11月から、各市民局や図書館、地域公民館など17カ所に専用の回収ボックスを設置し、携帯電話やデジカメ、ゲーム機、パソコンなどの小型廃家電を回収しています。開始から1年間（昨年10月まで）

小型廃家電は

貴重な地上資源

4月から専用の袋で生ごみを回収

これまでの生ごみ資源化は、分別した生ごみを、水切りバケツから収集タルに直接投入していただく方法で行っていましたが、4月からは、生ごみ専用袋で可燃ごみと同じステーションに出していただくことになりました。これにより、毎回バケツを持ち帰る必要がなくなります。



▲新たに採用する生ごみ専用袋

の回収量は48・7ト。国の実証事業のデータによれば約25・9トの有用金属（鉄、アルミ、銅など）が埋め立てられずに再資源化できたこととなります。未来の子供たちが使う貴重な資源です。

市民課

069・0210

▼昨年7月号から生ごみの資源化をテーマに連載を始めた「環ぢから通信」。今後は、京丹後市内の資源循環の取り組みについて、さまざまなテーマ・視点で幅広くお伝えしていきます。



環ぢから通信  
正しい分別で生ごみが資源に

Vol.8

現在、京丹後市では、ごみ（一般廃棄物）の分別品目は20種類あり、そのうち16品目が再資源化されています。今回は、これまで紹介してきた生ごみの資源化に加え、昨年新たに分別品目に加わった「雑がみ」と「小型廃家電」について紹介します。



▲小さな頃からの意識付けが大切です

※家電4品目（テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯・乾燥機、エアコン）は回収できませんので、家電販売店などに持ち込みをお願いします。

\*\*\*\*\*

平成27年4月から 子育て家庭の支援を充実、若年層の定住へ

保育料大幅値下げ、第3子以降無料

市では、平成27年4月、「子ども・子育て支援新制度」開始を機に保育料の見直しを行うため、2月の臨時市議会に保育料徴収条例を上程し、可決されました。これにより、子育て家庭が生活しやすく親子の賑やかな姿があふれるまちを目指し、全国トップクラスの経済的負担の軽減を実現。保育所保育料は、全体で約1億7,300万円（引き下げ率43.0%）、幼稚園保育料は全体で約630万円の引き下げ（引き下げ率33.6%）となり、大幅な値下げとなります。主な改定点は次のとおりです。

①保育所保育料を最大77.4%引き下げ

国が示す階層ごとの基準を市と比較し平均すると保育短時間で3歳未満児77.4%、3歳以上児52.0%、保育標準時間で3歳未満児80%、3歳以上児55.7%と大幅な引き下げとなります。

②第3子以降の保育料「無料」の条件を拡大

これまでは、保育所等に同時在籍している場合の第3子以降を無料としていましたが、新制度では最年長（18歳に達した日以降の最初の3月31日までの間にある者）からカウントして第3子以降を「無料」とします。（下図参照）

③幼稚園保育料も引き下げ、上限8,000円

これまでの定額（9,500円）設定から市町村民税課税状況を基にした階層区分を設定し、最高上限額を月額8,000円に留め現行の保育料よりも低い設定になります。

④放課後児童クラブの利用料金も引き下げ

幼稚園・保育所の保育料の引き下げに併せ、放課後児童クラブの利用料金についても引き下げを行い、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。引き下げ幅は、保育料の引き下げ額と同程度の設定になります。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小学校	中学校	高校
A世帯				第3子=無料	第2子=全額	第1子			
B世帯		第3子=無料	第2子=半額	第1子=全額					

A世帯の場合の保育料 ※同一の所得基準を用いて計算

夫婦共働きで夫が子ども3人（小学生1人・保育所5歳、3歳の2人）を扶養している世帯						
改定前	第2子	月額27,000円	第3子	月額13,500円	計	40,500円
改定後	第2子	月額16,000円	第3子	0円	計	16,000円 (前年比 △24,500円)

B世帯の場合の保育料 ※同一の所得基準を用いて計算

夫婦共働きで夫が子ども3人（保育所5歳、3歳、10カ月）を扶養している世帯								
改定前	第1子	月額27,000円	第2子	月額13,500円	第3子	0円	計	40,500円
改定後	第1子	月額16,000円	第2子	月額8,000円	第3子	0円	計	24,000円 (前年比 △16,500円)

(注) 上記の例は、標準的な世帯の例ですので、所得や世帯構成により保育料額が異なります。



# まちのわだい

★ town topics ★



「北近畿どぶろく列車」の様子

スマートフォンなどの端末を使って右のコードを読み取ると、動画が再生されます。\*機種等により再生されない場合があります。



## KTR「どぶろく列車」発進

3月13日 久美浜町

車窓を楽しみながらどぶろくを試飲できる「北近畿どぶろく列車」が3月13日、豊岡駅発、久美浜駅経由で天橋立駅まで臨時運行されました。

久美浜駅では、ゆるキャラのこっぺちゃんが行き出迎え、京丹後産のお茶や地元の野菜、加工品などをPR。参加した50人は、商品を品定めしたり、土産物を購入したりして楽しんでいました。

昨年定期運行を終えたKTRの特急タンゴ・エクスプローラーの車内では、北近畿のどぶろく約10銘柄が提供され、乗客は会話を楽しみながら、ゆっくりと堪能していました。大阪市から参加した貝原弘次さんは「沿線の景色を見ながらのどぶろくは最高でした。ぜひ定期的に運行してほしいです」と話していました。

この取り組みは、「第10回全国どぶろく研究大会 in 北近畿」(同実行委員会主催)の一環。前日に兵庫県新温泉町の旅館で行われたコンテストでは、弥栄町の農家民泊温古里が出品したどぶろくが入賞を果たしました。



▲生産者に説明を受けながらどぶろくを味わう乗客

## 和室での立ち振る舞い学ぶ

丹後地域公民館で和の作法親子教室 3月15日 丹後町

「和の作法親子教室」が3月15日、丹後地域公民館で開かれ、参加者たちが日本文化に親しみました。この取り組みは、国際社会に生きる子どもたちに和文化を体験させ、日本の良さを知ってもらうことを目的に、丹後地域公民館が主催し、全3回の日程で行われたものです。

約10人の参加者は、講師の渡邊富二子さんからおじぎ、引き戸の開け閉め、お茶の出し方など、和室での立ち振る舞いを学びました。松田香奈子さんは「ちょっとした草履でも、見え方は大きく違う。これを機に、少しでも優雅に振る舞うことが出来れば」と話していました。



▶講師の渡邊さん(右端)から茶の出し方、受け取り方などの作法について学ぶ参加者たち



▲練ったこんにゃくを木枠で成型するメンバーたち

地域の農産物を使った加工品づくりを手掛ける「大宮おふくろSUN工房」(川口礼子代表)のメンバーが3月12日、拠点となる奥大野公民館でこんにゃく作りに挑戦しました。

この日、同工房の中心メンバー7人が参加。地元産のこんにゃくいも2キ。を使い、皮むきなどの下ごしらえ、手練り、型入れなどの工程を経て、約1時間半かけて、40枚の板こんにゃくを作りました。作業の中でメンバーは、それぞれの工程におけるポイントを確認し合うとともに、冗談も織り交ぜながら、こんにゃく作りを楽しんでいました。「里の仕掛人」で代表を務める川口さんは、「京丹後は食材の宝庫。手作りにこだわり、郷土料理などを市内外の方へ紹介すると同時に、楽しみながら女子力アップにもつなげていきたい」と話していました。

今後、同工房では4月から定期的に開催される手作り市で漬物などの加工品を販売する予定。

## 食文化継承へ“丹後祝い膳”復活

「琴引浜まんまくらぶ」が活動報告 3月16日 網野町



▲視察内容などについて報告する代表の丸田さん

網野町掛津地域の女性グループ「琴引浜まんまくらぶ」(丸田智代子代表)は3月16日、掛津区民センターで、“食”を通じた他地域との交流促進や集落における食文化継承などを目的に取り組んだ「丹後祝い膳復活プロジェクト」についての報告会を開催しました。

区民ら約20人が参加した報告会では、丸田さんとメンバーの高屋みのりさんが、地域のお年寄りに聞き取りを行い、昭和の中頃まで婚儀のご馳走として出されていた“祝い膳”を復活させたことなどを報告。先進地視察の成果にも触れ「津軽鉄道沿線の人気“津鉄汁”を参考に、丹後でも沿線の皆さんと連携して地域ならではの食材を使った“丹鉄汁”に取り組みたい」などと展望を話していました。

## 婚活ファシリテーター養成講座(全2回)

が3月1日、弥栄市民局で開かれ、参加者が講師の松尾やよいさんから若者の婚活事情やアドバイスの仕方などを学びました。2回目となる今回は、若者への声の掛け方や、その際のポイントなどを重点的に講義。▶婚活パーティは複数の種類があるため、自分に合ったものを選ぶこと▶若者自身が自分を知らないことが多いため、自己PRを事前準備するようアドバイスすることなどを解説。また、相談しやすい環境を支援者側が作る必要があると話し、参加者は相談員としての基本姿勢や心掛けたいことなども学びました。

さらに、参加者自身が自己PRカードを作成するワークショップを実施。PR項目や自己紹介のポイントを学びました。

今回の養成講座に参加した28人は、主催する京丹後市社会福祉協議会から若者の結婚を後押しする「世話やき隊」として認定され、今後各地域や団体で行われるイベントへの参加の後押し、婚活情報の発信、相談業務などを担います。

## 婚活中の若者を後押し「世話やき隊」に28人を認定

3月1日 弥栄町



▲世話やき隊に認定された参加者たち(最下段左から3人目が講師の松尾やよいさん)



▲記念誌発行に向けて打合せを行うメンバーたち(奥村委員長・左)

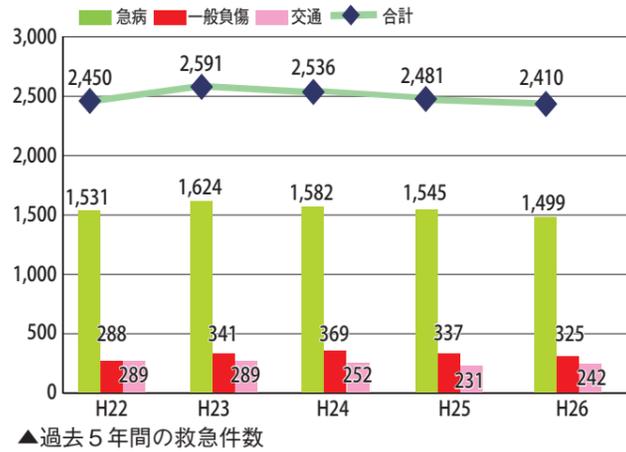
明治28年に開園し、長い歴史と伝統を持つ峰山幼稚園。園舎の耐震性などを背景に、平成27年4月から峰山こども園として引き継がれることが決まり、その思い出を記念誌として残そうと「峰山幼稚園記念誌制作委員会」(奥村大委員長)が3月12日、同園で開催されました。

この日の会合では、コアメンバー9人が出席。製本日程や、今後の販売方法などについて確認を行いました。

メンバーは、「明治の設立から移転を繰り返す園舎の沿革などの確認、郷土史や広報紙をひも解き掲載内容の選定、名簿確認などの作業が大変でした」と振り返り、奥村委員長は、「たくさんの方の協力を得て、ようやく刊行の運びとなった。記念誌制作を通じて、大勢の方々に幼稚園への思い入れがあることを改めて感じた。幼稚園の思い出を忘れることなく記憶にとどめてほしい」と話していました。同誌は、A4判、フルカラーの104ページで構成され、明治28年幼稚園設立からの沿革、卒園生へのインタビュー、3000人を超える卒園生の集合写真、園での様子を写真で紹介。4月上旬から販売予定(限定500冊・1500円)。☎ mineyama.yochien2015@gmail.com

## 幼稚園の思い出いつまでも

3月12日 峰山町



**救急 2,410**  
1日平均6・6件

救急件数は、前年から71件減少し2410件でした。  
急病が1499件(全体の約62%)と半数以上を占め、一般負傷は325件(全体の約13%)、交通事故は242件(全体の約10%)でした。ドクターヘリの要請は過去最多の122件でした。  
救急車による搬送人員は2255人で、そのうち約65%は高齢者でした。

**救急講習会 2877人が受講**

市消防本部では、心肺蘇生法やAEDの取り扱い、けがの手当てなど、応急手当の習得を目的とした救急講習会を開催しています。  
昨年は、過去最多となる114回開催し、延べ2877人に受講していただきました。また、過去10年間の受講者数は延べ23000人を超え、これは市民の40%以上が救急講習会を受講したことになります。  
いざというときに備えて、あなたも応急手当を学んでみませんか。詳しくは、峰山消防署救急係(☎62-0119番)までお問い合わせください。



▲市内の事業所で開催した救急講習会の様子

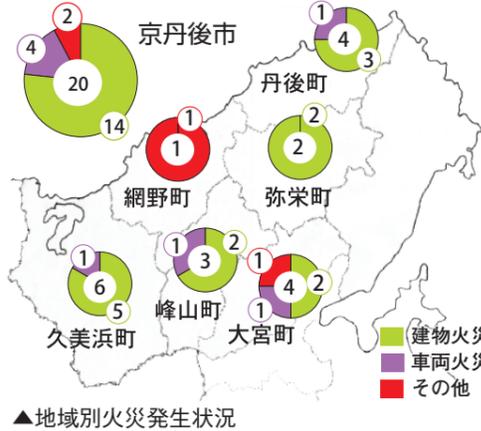
## 統計で見る京丹後の実態

平成26年中の市内の火災発生状況や、救急救助活動など、消防・防災に関する各種の統計調査結果をお知らせします。

**「火災や災害による被災者をなくすまちづくりをめざして」**

新年早々に市内で建物火災が続き、大変な年明けとなりました。昨年本市においては大きな災害はなかったものの、残念なことに火災で3人の方が亡くなられました。  
平成23年から住宅火災での逃げ遅れをなくすため「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられましたが、まだまだ設置されていない住宅があります。設置されていない住宅には早急に設置をしていただき、火災による死者、負傷者をなくし、「安心・安全」に暮らせるまちづくりのため、職員一同も努力してまいりますので、市民の皆さんのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

消防長 河野 秀



**火災により死者3人**

平成26年中の火災件数は、前年と同数の20件で、その内訳は、建物火災が14件、車両火災が4件、その他の火災が2件でした。  
火災による死者は3人、負傷者は2人でした。  
建物火災の出火原因を見ると、「こんろ」「電気配線」「落雷」など多種に上りました。

# 消防の広場

## 119

火事・救急・救助

ついでですか  
**住宅用火災警報器**  
月に一度は作動点検



▲本年2月に運用開始した高機能消防指令システム

**通信 3,525**  
目的外の通報が25%

119番の受信件数は、前年から41件増加し3525件でした。このうち、いたずらや問い合わせなど、目的外の通報が885件(全体の約25%)ありました。  
119番は緊急通報用の電話回線です。回線には限りがあり、火災や救急の緊急通報が受信できなくなることも予想されますので、いたずらはもちろんのこと、問い合わせなどにも絶対に使用しないでください。

**必ず火災警報器を設置しましょう**

住宅用火災警報器(以下「火災警報器」という。)の設置が義務付けられた平成23年以降、市内で発生した88件の火災のうち、36件が住宅火災です。  
住宅火災の発生状況を見ると、36件のうち23件が火災警報器の未設置住宅でした。また、設置済み住宅からは死者が出ていないのに対し、未設置住宅からは3人の死者が発生しています。この結果から、火災は未設置住宅からより高い率で発生し、設置済み住宅に比べて人的被害も大きいことが分かります。  
住宅火災から大切な命や財産を守るためには、火災警報器の設置、維持管理は不可欠です。火災による犠牲者「ゼロ」の実現のために、住宅には火災警報器を設置しましょう。



▲住宅火災における火災警報器の設置状況および死者の発生状況(H23年~H26年)

**救急メモ**

**苦痛を軽減する姿勢**

皆さんは呼吸や胸が苦しいとき、腹痛のとき、姿勢によって苦痛が軽減されることをご存知ですか。  
まずは呼吸や胸が苦しいときに有効な姿勢です。上半身を起こして、少し前屈みに座った姿勢をとります。上半身を起こすことで呼吸がしやすくなり、仰向けで寝ているときより呼吸が楽になります。これを**起坐位**といいます。

次に腹痛を軽減するのに有効な姿勢です。仰向けに寝た状態で、膝を立てた姿勢をとります。膝を立てることで腹部の緊張がとれて、痛みを和らげることが出来ます。これを**膝屈曲位**といいます。

このように、姿勢によって苦痛を軽減することができます。しかし、一番楽な姿勢は苦しんでいる本人がもっともよく分かっています。できるだけ本人の希望する姿勢がとれるように手伝ってあげましょう。

市消防本部救急救命士 後藤 真哉



▲交通事故を想定した救助訓練

**救助 45**  
交通事故が60%

救助出動件数は、前年から10件増加し45件でした。交通事故による出動が27件(全体の60%)と半数以上を占め、水難事故は5件、その他の出動は13件でした。  
死者は5人で、交通事故によるものが2人、水難事故によるものが3人でした。  
交通事故による出動が増えていきます。交通ルールを守り事故を未然に防ぎましょう。

京丹後の食材で簡単レシピ 旬★感 たんごはん Vol.16

このコーナーでは、地元の方から旬の食材を使った料理を教わり、料理初心者の広報マンが、レシピと共に体験レポートを紹介します。



ホタルイカの卵とじ

材料 (1人前)

・ホタルイカ (生) …10匹	【A】	
・生卵 …2個	・だし …90ml	
・ニラ …適量	・みりん …大さじ1	
・白髪ネギ …適量	・醤油 …大さじ1※	
・きざみのり …適量	※薄口・濃口を小さじ1杯半ずつ	

作り方

1. 卵を溶く。
2. 鍋にAを入れて火にかけ、沸騰したらホタルイカを加え弱火にする。
3. ホタルイカに火が通ったらニラを加え、ニラに火が通ったら溶き卵を加える。(溶き卵は、少量を残しておく。)
4. 卵に火が通ったら3を器に盛り、残しておいた卵をかける。お好みで白髪ねぎやきざみのりをのせて完成。



教えてくれたひと

佐藤 孝憲さん (網野町)

「簡単に作れるホタルイカの料理」ということで、ぱつと頭に浮かんだ料理が卵とじでした。ホタルイカは生のものを使ってください。また、強火でたくとホタルイカのはじけてみそが出るので、様子を見ながら火にかけてください。ニラの代わりに、青ネギを加えてもおいしいと思います。5分程あればできますので、是非作ってみてください。

体験レポート

ホタルイカの季節がやってきました。昨年は、ホタルイカを使ったサラダ (広報きょうたんご平成 26年5月号) をご紹介しましたが、今回はサツと簡単にできる一品あかずに教えていただきました。味付けもしっかりしているため、ほくほくのご飯の上に乗せて食べても美味しいと思います!是非お試しあれ!

広報クイズの応募はがきから

《2月号に寄せられた感想など》

▼「お茶会」で新年を祝う表紙の写真も、まちのわだいの写真もすごくかわいくて…指導される先生も着物を着ておられ、いいなあと思いました。大人の私たちもこういう気分にならないとね。感動したひとときでした。

【弥栄町・60代・女性】

▼丹後ちりめんの中心地において「シルク産業の発展、創出へ新たな体制づくり」や5年後のちりめん創業300年を迎えること、スパイダーシルク等関心深く読みました。以前のようにもともと丹後が栄えるといいですね。

【峰山町・70代・女性】

▼たんごはんvol.15の生春巻きおいしそうですね♡作ってみようと思います。体が温まるスープやおかずのレシピを教えてください。

【大宮町・20代・女性】

▼笑顔土さん、とても素晴らしいと思います。笑顔が広がると思います。

【峰山町・20代・女性】

広報クイズの応募はがきから

《1月号に寄せられた感想など》

▼1月号の表紙、峰山高校農園芸科のフレッシュな笑顔は羊年にピッタリ!前途羊羊(洋洋)の年になりますように!

【網野町・70代・男性】

▼今年の目標を皆様全員達成できるよう祈っています。

【網野町・60代・男性】

▼お正月の残り物は毎年炊き直して食べたりしていました。今回、京丹後の食材で簡単レシピで佐藤雅史さんの料理で「あつ作ってみたい」と思いました。出来上がりはわかりませんが…。

【久美浜町・60代・女性】



《イラスト》網野町・70代・女性

文字と写真のバランスやレイアウトなどを工夫します

▼広報きょうたんごは、市民に市政を伝えるうえで身近な媒体であり、できるだけ広くかつ詳しい情報を伝えていきたいという考えのもとで作成しています。とりわけ、特集や市政ガイド、市政トピックスなどの

【匿名・男性】

文字と写真のバランスやレイアウトにつきま

面は、内容や取り組みの背景などにより大きく変わることもあり、ご指摘を踏まえ、より分かりやすく読みやすい紙面となるよう、引き続き工夫していきます。

【秘書広報広聴課】

丹後地域公民館

丹後町域の社会教育中核施設として、少子高齢化過疎が進むなか住民のニーズに即したきめ細やかな公民館活動を実施。家庭教育支援や環境教育など地域課題の解決に向けた講座を開催し、地域の特色を生かした学習機会を提供。特に、「子育て交流会」では、気軽に話し合える場を提供し、子育てに悩みを抱えていても近くに相談相手がない保護者にとつ



▲子育て交流会の様子

て、新たな人間関係の構築や不安を解消する場として貢献していることが評価されました。

第67回優良公民館表彰 (文部科学大臣表彰)

大日本農会農事功績表彰



【酪農】

野村 拓也さん (網野町小浜)

丹後国営開拓農地を利用した土地利用型大規模酪農経営を確立し、乳製品加工による多角的な経営を展開。また、茶栽培など他分野への挑戦や、土産物開発など観光業との連携を通して地域活性化に貢献されました。

みんなの声

わたしの提案・意見箱から

▼広報紙について、文字が多すぎます。魅せる広報紙にしてください

▼広報きょうたんごについてですが、ページをめくれば出てくるのは文字の羅列ばかりです。伝えないといけない行事なども多いと思いますが、必要最小限なニュースや話題を読みきりサイズで掲載すればよいと思います。もっと魅せる広報紙にしてほしいです。

【匿名・男性】

コーナーでは、取り組みなどを知らせる。だけでなく、「理解」していただくことに主眼を置いていたため、結果として文字数が多くなる傾向にあります。

さらに、昨年度は丹後建国1300年記念、本年度は、市制10周年という節目に当たり、記念事業の紹介や特集記事の掲載が多く、例年に比べ紙面数が増えている現状もあります。

文字と写真のバランスや紙面のレイアウトにつきま

面は、内容や取り組みの背景などにより大きく変わることもあり、ご指摘を踏まえ、より分かりやすく読みやすい紙面となるよう、引き続き工夫していきます。

【秘書広報広聴課】

このコーナーでは、文化活動で人生を楽しむ皆さんにその魅力を紹介していきます。

# ちぎり絵

何枚も和紙を重ねて  
立体的に表現

ちぎり絵は、主に和紙を使用し、手でちぎった紙を台紙に張って制作します。ちぎった和紙を何枚も重ねたり、毛羽立てたりするこ

とで、油絵や水彩画とは違った独特の立体感や色調を表現することができます。

制作手法は人それぞれですが、私の場合、下書きはせず「紙で絵を描く」という感覚で和紙を張っていきます。

主に丹後や旅行先の風景、地元の祭りなどを題材としています。ただ描写するのではなく、自分の理想の形を想像して構図を決め、和紙の風合いを生かして表現することにこだわっています。

私がちぎり絵を始めたのは30年ほど前。5人の子どもの子育てと仕事が落ち着いた頃、何か新しいことを始めてみたいと思い近くの教室に参加したのがきっかけです。とにかく三日坊主にならないようにと、月に1回の講座に通い基本の技術を学

びました。現在は、大宮や峰山、福知山のちぎり絵サークルで講師を務めさせていただき、全国コンクールや文化祭に向けて、受講生の皆さんと一緒に楽しみながら制作しています。

ちぎり絵は、基本を学べば誰でも比較的簡単に描けるようになります。細かく紙をちぎって重ねていく作業は根気が必要ですが、ひとつの作品を完成させた瞬間には、「私にもこんな作品ができるんだ」という喜びや達成感が味わえます。

そんな魅力を次の世代へ伝えていくため、今後も活動を続けていきます。

森 則子 さん (71)



峰山町泉在住。構図を学ぶため、高齢者大学の写真講座にも通う森さん。写真も趣味になり、コンクールで入選されたこともあるそうです。



▲昨年の全国コンクールに出品した作品「丹後松島」(縦90.9センチ・横116.7センチ)

## A bond of life

# いのち 生命の絆

## 生まれてきてくれてありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿を紹介し、ご応募いただいた全ての方を掲載しています。どしどしご応募ください。

詳しくは秘書広報広聴課「生命の絆」係まで ☎ 69-0110



ありがとう。

**本田 すすちゃん(女の子)**  
2月生まれ・2,710㌦  
母：奈歩子さん 父：岳明さん  
(兵庫県尼崎市／実家：網野町網野)



元気に産まれてきてくれてありがとう!!  
いっぱい愛情をもらって優しく育ててね!  
楽しい思い出をいっぱい作るね!!

**岡本 千愛ちゃん(女の子)**  
2月生まれ・3,244㌦  
母：陽子さん 父：透さん  
(網野町浅茂川)



大阪から かけつけてくれたの、パパ。(その間(今も) 梅でいっしょにいておはあかん。そしてママと一緒に元気に産まれてきてくれてありがとう!!  
これから一緒にいっしょに思い出つくるね!!

**廣部 幸音ちゃん(男の子)**  
2月生まれ・2,626㌦  
母：那奈さん 父：貴行さん  
(大阪府守口市／実家：峰山町二箇)



元気に産まれてきてくれて、ありがとう。  
パパ・ママ・お姉ちゃんと、  
「楽しい荒木家」にしていこうね!

**荒木 理央ちゃん(女の子)**  
2月生まれ・3,560㌦  
母：麻衣子さん 父：康成さん  
(大阪府豊中市／実家：峰山町荒山)

### ぶんか TOPICS

## 津軽三味線とドラムのコラボで魅了 豪商稲葉本家でひな祭コンサート

久美浜一区で開かれている「京都・久美浜ひな祭」(NPO 法人わくわくする久美浜をつくる会主催)の催しのひとつ「ひな祭ミニコンサート」が3月8日、豪商稲葉本家で開催されました。

コンサート会場の中庭では、兵庫県但東町のグループ「杵鼓参弦」が津軽三味線とドラムなどを組み合わせ、「りんご節」「時の旅人」「じょんがら節」など10曲を披露。民謡や現代風の曲を豪快な叩き三味線とドラムの軽快なリズムで表現し、会場に詰めかけた観客を魅了しました。また本家では、住民手作りの竹籠や江戸中期の御殿籠が展示され、来訪者の目を楽しませていました。

「京都・久美浜ひな祭」は4月7日まで。本家周辺の商店など約30軒でも、手作りの雛人形が展示されています。



上／中庭で行われたひな祭ミニコンサートの様子 下左／住民手作りの竹籠 下右／江戸時代から伝わる御殿籠

### ジオパーク

## 「ジオパークガイド交流会」を開催

外国人観光客に喜ばれるガイドの手法学ぶ

ジオガイドの技能向上や情報交換などを目的とした「山陰海岸ジオパークガイド交流会」(山陰海岸ジオパーク推進協議会主催)が2月24日、久美浜庁舎で開催され、山陰海岸ジオパークエリア内のガイド83人が参加しました。

午前の研修では、スクリーンに現地で見える景色の映像を写し、言葉や身振りで案内する「バーチャルジオツアー」を実施。6人のガイドが挑戦し、

ジオサイトの魅力や施設の見所などについて紹介しました。午後からは、主に京都市内で中国人観光客を案内している通訳案内士を講師に招き、「外国人に喜ばれるガイド」をテーマに講習を実施。参加者たちは、外国人の興味を引く話し方や、より分かりやすく案内するための手法などを学び、グループワークで実践していました。



NPO 法人まちづくりサポートセンター尾江ガイドによる「バーチャルジオツアー」

ジオガイドの活動は、ジオパークの保全や魅力を発信する上で非常に重要な活動となつています。市では、今年9月に開催される「アジア太平洋ジオパークネットワーク山陰海岸シンポジウム」の現地案内に向けて、推進協議会など連携したガイドの技能向上や交流を進めていきます。(観光振興課)

京丹後市の文化財 108

下岡城跡

京丹後市内には約250カ所の城跡が残っています。南北朝時代にさかのぼるものもありますが、大半は戦国時代に使われたものです。一般的に城といえは、水をたたえた堀がめぐり、石垣の上に天守閣が建つ姿をイメージしますが、これらは戦国時代の終わりから江戸時代のもので、これ以前の城は、山の尾根線上を削って平坦な場所(郭)を造るもので、石垣や天守閣は見られません。郭には掘立柱建物が立ち、周りに柵や土塁がめぐります。また敵が郭へ侵入するのを防ぐため、尾根線上には溝(堀切)を設けました。下岡城跡は、網野町下岡



下岡城跡遠景

網野町内で最も整った城跡

の集落西側の丘陵上にあります。城跡は、丘陵の一番高いところではなく、少し下がった標高70m付近に中心となる主郭があります。その周囲には三つの郭がめぐり、西側は堀切で区画されています。天文7(1538)年の「丹後国御檀家帳」には、「木津のしもおか」という地名がありますが、城主の名前は記されていません。宝永7(1710)年の「丹後田辺府志」には、高屋駿河守良閑という人物が城主であったと記されています。下岡城跡は、網野町内で最も整った城跡である点が評価され、昭和51年3月1日付けで網野町指定史跡に指定され、平成16年の京丹後市発足に伴い市指定文化財となっています。(文化財保護課)



Pick-up

久美浜病院と飯南病院が姉妹協定

住民の健康維持増進を目指し医療・介護で交流



市立久美浜病院は2月14日、学習会や講演会などを通して交流を続けてきた島根県の飯南病院と「姉妹病院協定」を締結しました。地域包括医療・ケアシステムの構築を目指す同志として、医療・介護など各分野で交流・連携を図り、地域住民の健康維持増進およびしあわせの追求に努めることなどを確認しました。

久美浜病院で行われた協定締結式には赤木重典久美浜病院長と安田勲飯南病院長、中山京丹後市長、山崎英樹飯南町長が出席。赤木病院長は、「地域が存続するには医療と福祉の連携が欠かせない。協定を地域を元気にする起爆剤としたい」と決意を述べました。

また、締結式に先立ち、第11回「久美浜病院院内学会」を開催。病院内の各部門の医師や職員が日頃の医療活動で培い、努力研究してきた成果などを発表しました。

消火手順や連携を確認

市消防団が火災想定訓練



京丹後市消防団は3月1日、春季全国火災予防運動の取り組みの一環として、消防署と合同で火災想定訓練を実施しました。

同訓練は建物火災や林野火災を想定。実際の火災と同様に防災行政無線を使ってサイレン吹鳴、火点広報を行うとともに、各消防車庫から消防車で出動し、防火水槽、河川を水利として、火点に向かって放水しました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、団員たちは素早い動きでホースの展張や消防ポンプの操作を行い、消火手順や団員間の連携を確認するとともに、消防署との協力体制の強化を図りました。

訓練後は消防車両を連ねて防火パレードを実施し、火災予防啓発を行いました。

市長インタビュー 和気泰来

先日、政府が最重要課題として掲げている「地方創生」を本市で本格的にスタートさせるための「人口ビジョン」と「総合戦略」を全国第一号で策定しました(本誌5・7ページ参照)。今後、わが国が直面している人口減少時代を克服するため、全国各地での取り組みが開始されますが、その際、各自自治体において、今から45年後、2060年の人口展望を掲げたいというビジョンや総合戦略をつくるのが求められています。そして、私たち京丹後市では、将来の人口ビジョンとしては、政策の効果が十分発現すれば、2060年、7万5千人程度の人口が確保される」と打ち出しました。

みなさんご存知でしたか?

京丹後市域の人口(6町域合計)は今から95年前(大正9年)には、何と「全国第28位」に位置する全国的な活気あふれる都市だったこと!

分可实现可能なものであると考える。(人口ビジョン、おわりに、より) 過去の経験値に、国勢調査が始まった大正9年の時点で本市域には「70,784人」が居住されていたということ。この驚くべき凄さは、全国の人口が「70,784人」(約6万人) (大正9年)である時代に、既に約7万人の人口をもち、さらにいえば、当時、東京市約217万人(全国1位)、大阪市約125万人(同2位)、京都市約59万人(同4位)、静岡市「50,000人」(同25位)、門司市「22,111人」(同27位)、熊本市「70,388人」(同28位)徳島市「68,457人」(同29位)らに比べて、京丹後市は「70,784人」(同28位)と、熊本市に次ぐ人口をもち、全国的な活気あふれる都市だったこと!

と続く中で、京丹後市域の人口は、何と! 「全国第28番目」※で、現在の県庁所在市並みの人口を擁していました(※ただし、当時以降、当市のように合併した自治体のケースは、詳細不明のため比較外にしています)。このように、2060年の将来に「人口7万5千人」を展望する、という規模は、実は、直近の20・30年を除くと統計のある過去の約100年間は、ずっと人口は「7万人以上」であったこと、この事実を改めて噛み締めなおして受け止め、市民皆で広く思いを共有し必要な取組みを真剣に重ねていく中で、必ず実現することができると信じます。なぜ

敬意とともに、その幾多のご尽力と繁栄の歴史にもとることのない丹後再生・発展への確かな展望と努力を捧げる決意を新たにします。第です。 思えば、過去100年間、日本の国土軸としての太平洋側地域・地帯や県庁所在地などの中心地が重視され、基幹鉄道や道路、主要産業政策などが国家として重点的に施されたことを基礎に、当該地域を巡る住民、関係者の真摯な「尽力」と相まって、100年前は本市域と同じ程度の人口だった地域・都市が今や、数十万人の人口を擁する中核都市に成長してこられたわけ。もちろん、その歴史的

な過程自体、国家全体の発展・繁栄のうえで必要・重要なことであり、理解できることですが、申し上げたいのは、いよいよ、我々の順番が来た! ということです。太平洋側地域が道路、鉄道などのインフラ整備をバネに飛躍的な向上が図られてきたのと同様、京丹後を巡り、いよいよ京都縦貫自動車道全通など他と伍していくうえで最低限の交通インフラが整ってくる時代、併せて、格段に進歩するICT環境を活用して将来テクノロジーによる居住人口獲得をますます可能とする新しい時代を迎え、勿論それは容易な課題では決してなくさまざまな困難が待ち受けていることと思いますが、元々そうだったんだ! という先人が築いていただいた大切な礎に勇気と鼓舞をいただき、改めて市民皆でこのことをしっかりと共有し、今後、世代を継いで必要な政策を重ね困難も味方に変えていく中で、必ずや、活気あふれる懐かしい未来を築いていくことができると確信します。

京丹後市では、将来の人口ビジョンとしては、政策の効果が十分発現すれば、2060年、7万5千人程度の人口が確保される」と打ち出しました。その根拠等については、本誌3・5ページ及びビジョン本体(本ホームページ等)をご参照いただきたく思いますが、併せて、7万5千人を展望に掲げた思いを人口ビジョン本体の中で触れていただいているので、紹介させていただきます。 「本市の2060年の人口は、7万5千人程度である。これは、現状の構造的な人口減少局面を如実に受け止めるとき、一見、思いや希望だけが先行した、身の丈を超えた無謀な数字に見えるかもしれないが、将来、少なくともこういう社会を目指したいとする一つの象徴を現す性格もつ。しかしながら、それは決して過去の経験値(約8万3千人)を超えるものではなく、同時に過去ばかりを追い求めるものではないが、統計的な想定の上を目指したいとする社会に向けて蓄積していく政策効果の十全な発現を条件として、将来、十

表1:京丹後市の人口推移

Table with 2 columns: Year (西暦) and Population (京丹後市域). Rows range from 1920 to 2010.

表2:1920(大正9年)の都市人口

Table with 2 columns: City Name (都市名) and Population (人口). Lists 30 major cities in Japan with their 1920 populations.

出典:古辰忠夫(1997)『裏日本-近代日本を問うおそく』岩波新書

# 図書館だより

## 4月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	4	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	5	2

※この他蔵書点検による休館有り

- ◆開館時間 / 10時～18時(峰山・あみのみ水曜は19時まで) 毎週月曜・毎月1日は休館日(土日祝日と重なる場合は翌日)
- ◆貸出 / 1人20点まで・2週間
- ◆図 / 峰山図書館(☎62-5101) 大宮図書館(☎69-0672) あみの図書館(☎72-4946) 弥栄図書館(☎65-2101) 久美浜図書館(☎82-1771) 丹後図書館(☎69-0664)

## 今月のおすすめ

● なりたて中学生 初級編

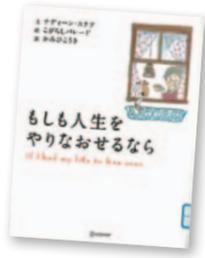
ひこ・田中 / 著 講談社



**子ども向け** 小学校を卒業した成田鉄男は、引っ越しによって隣の学区の学校に進学することになった。中学校での新しい生活、それだけでも緊張するのに、まわりはみんな知らない子。鉄男の、ときどきした中学校生活の始まりです。

● もしも人生をやりなおせるなら

ナディーン・ステア / 文  
こがらしパレード / 絵  
かみひこうき / 訳  
ディスカヴァー・トゥエンティワン



**大人向け** アメリカ合衆国のケンタッキー州に暮らしていた、85歳のごく平凡な女性が書いた詩。ナディーンおばあさんが数十年前に書いたこの詩は、人から人へ静かに伝えられ、時代や国を超えて読み継がれている。「もしも人生をやりなおせるなら、こんどはたくさん失敗したい」

## ◆ こどもの読書週間

4月23日～5月12日は「2015年・第57回こどもの読書週間」です。

標語：「本は キラキラ 万華鏡」

4月23日は法律により「子ども読書の日」と定められています。図書館では、この日にちなみ楽しい催しを予定しています。親子で「本を読む」ことの楽しさやすばらしさを再発見してみませんか。

## ◆ 臨時休館のお知らせ

市立図書館(室)では、蔵書資料の点検(本のたな卸し)のため、次のとおり臨時休館します。各館(室)で、期間が異なりますのでご注意ください。

期間中、ブックポストへの返却はできませんが、貸出については開館している館(室)をご利用ください。

図書館(室)名	休館期間
あみの図書館	4月13日(月)～15日(水)
弥栄・丹後図書室	4月15日(水)～16日(木)
峰山図書館	4月20日(月)～22日(水)
大宮・久美浜図書室	4月22日(水)～23日(木)



## 京都府丹後文化会館 インフォメーション

丹後映画大好き劇場 No.44

### 燦さんさん燦

— 77歳のめぐり逢い —

# 4/26日

開 上映開始

① 10:00 ② 14:00 ③ 18:30  
(上映時間 1時間 21分)

前売券  
発売中

所 京都府丹後文化会館(峰山町杉谷)

料 一般…前売り1,200円(当日1,500円)

高校生以下(3歳以上)…前売り・当日800円

シニア(60歳以上・要証明)…前売り・当日1,000円

友の会会員前売りのみ1,000円(2枚まで)

《全席自由》 主催 / (公財) 京都府丹後文化事業団

図 京都府丹後文化会館 ☎62-5200



## お詫びと訂正

3月号11頁のまちのわだいで、丹後町・岡成地区の「百度打ち」の日付けが2月2日となっていました。正しくは2月1日です。お詫びして訂正します。



## 「クリエイティブショップくりくり」のオリジナル商品誕生!!

# 3事業所が特徴生かし共同開発

障害者が働く市内の3事業所がこのほど、市内障害者事業所の「個性的で魅力ある商品」を販売する「クリエイティブショップくりくり」のオリジナル商品として、焼きドーナツ「ぼんべにえ」を共同開発しました。事業所ごとの特徴を生かした8種類の商品化し、統一商品として販売を開始しました。



▲新商品の製造を担当する峰山共同作業所の皆さん

開発したのは、障害者の就労支援の一環でパンやクッキー、豆腐などを作る峰山共同作業所、四つ葉ハウス、かがやきの杜の3事業所。市内4法人10事業所が運営する「クリエイティブショップくりくり」(ショッピングセンターメイン2階)の“顔”になる商品を作ろうと昨秋から取り組みを開始しました。開発に当たり、舞鶴市のパティシエから指導を受けて、基本の味

と食感を決定。その後、事業所ごとに講習会を開催して何度も試作を繰り返し、それぞれの特徴を生かした商品を完成させました。

味はプレーン、シナモン&くるみ、黒豆&黒豆きなこ、豆乳おから、ココア&チョコチップ、レーズン&白あんなどの8種類で、商品名はフランス語で「おいしいドーナツ」を意味するBon beignet(ぼんべにえ)としました。開発に携

わった峰山共同作業所の山下美佐子さんは「新たな“京丹後名物”になることを夢見て、3事業所の職員と仲間が力を合わせて開発しました。多くの方に味わっていただきたいです」と話していました。

3月11、12日の両日、販売所で新商品発売記念セールが開かれ、好評を得ていました。

## 広報クイズ



今月号の記事の中からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で5人に図書カード500円分をプレゼント!

- 問1 京丹後市の「○○」始動
- 問2 KTRが歴史に幕「○○○○鉄道」として再出発
- 問3 「○○やき隊」に28人を認定

### ◆ 応募方法

はがきに①クイズの答え(○の中に入る数字や文字)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想やイラスト、取り上げてほしいテーマなどをご記入の上、秘書広報広聴課まで(宛先は裏表紙を参照)。なお、お寄せいただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。※⑥の項目も忘れずにご記入ください。

### ◆ 応募締切

4月14日(火) 当日消印有効。当選者の発表は5月号のこのコーナーで。

### ◆ 3月号の答え

問1…百度 問2…名古屋 問3…ふるさと

### ◆ 3月号当選者

廣野恭子さん(大宮町)、安達里美さん(大宮町)、中江弘子さん(丹後町)、木本洋子さん(網野町)、坂田愛美さん(峰山町)  
応募総数34人、全員正解でした。ご応募ありがとうございました。

## Kia 京丹後市国際交流協会



## 国内外の恋愛・結婚観を議論

市国際交流協会は2月24日、峰山総合福祉センターで、国際理解教室「愛に国境はない!?世界の恋愛・結婚観」を開催しました。フランス、ポーランド、コロンビア出身者3人と京丹後市内在住の男女2人が各国の恋愛・結婚に対する考え方について議論を交わしました。

フランス出身で府国際交流員のアリス・ボナムさんは、「バックス」と呼ばれる、同棲するカップルに対し、法的な婚姻と同等の権利を認める制度を紹介。「解消条件が緩いことが特徴で若者に人気がある」と話しました。一方、ポーランドやコロンビアなど、カトリック系の国では、離婚は難しいことなども紹介され、参加者たちは国による文化の違いを確認していました。

navi navi navi navi navi navi navi



山林整備や薪の流通プロジェクトの重要性を話す佐藤さん

kyotangojin

自然と人との調和を考えるミミズくん

佐藤 弘和さん (32) 弥栄町溝谷

京丹後人  
60

土と環境をテーマに  
心も経済も豊かなまちに

土を愛し、土から自然と環境、人との調和をテーマに活動する佐藤さん。「ミミズがいないと人類は滅びる」とミミズを「崇める」人柄から「ミミズくん」の愛称でも親しまれている。このほど、新たにプロジェクトを立ち上げ、動き出した佐藤さんの横顔に迫った。

「ミミズがいなくなれば、土は栄養を失って固くなり、生態系は大きく崩れる」と、ミミズによって地球が守られていることを力説する佐藤さん。佐藤さんは、茨城県生まれ。自身がアトピー性皮膚炎であることや、母の影響もあり、子どものころから水質調査に参加したり、農業体験をしたりと自然に触れる機会が多かった。そのうち、「自然と経済の調和」に興味を湧き、岩手大学の農学部に進学。環境や土、堆肥をテーマに農と経済を学んだ。しかし、「研究は机上ではなく、現場で動いて考えるべきだ」と思い立ち、大学を休学。農業研修生となって畑を耕すとともに各地の森林田畑を訪ね歩いた。

卒業後は、岩手県で地域活性化を目的とした会社を設立。農業インテナーや国の事業の研究員、観光プロデューサーなどを手掛けた。京丹後市には6年前に訪れ、バイオマス施設の研究員として、液肥利用の研究などに携わった。

研究業務が終了しても、土の研究を続けながら環境保全や地域活動を展開し、地域に入って耳を傾けた。積極的な行動と温和人柄、そして「ミミズを大切にしながら土を見つめる姿から、すぐに「ミミズくん」の愛称が定着した。

転機が訪れたのは昨年の春。家庭から出る食物残渣や枯葉などを上手く堆肥化できる「装置」を開発した。「自然に優しく、家庭に優しく、役に立つ商品なので、農家以外の多くの人も受け入れられるだろう」と考えていた。しかし、「いい商品だ」といわれるものの経済的には評価されず、心の中で「何かが足りない」と疑問に思っていた。そして「今の社会は、お金に換算できないものは注目され、評価されるが、換算しづらい人のつながりや地域資源などは、なかなか評価されない」という結論に至った。

そこで、佐藤さんは、地域をひっくりかえすのつながりや自然を利用した活動で、しかも経済的にも成り立つ仕組みが必要と考え、まずは地域エネルギーを見直そうと考えた。「電気を使った暖房は、大幅なエネルギーロスになることも多い。また、灯油代として支払うお金は、市外、国外に流れていく。こうした流れを断ち切り、資源とお金を丹後で循環させたい」と薪を流通させるプロジェクトを発案した。これまでの研究と経験、人と環境への想いから自然と浮かんできた一つの答えだった。

佐藤さんは、山から木を伐って薪を作り、薪ポイラーや薪ストープを使用することで、自然環境と関わりながら、生産・流通・消費の過程で多く人が関わることができ、地域で循環するお金を増やせられると持論を展開。「地域資源が注目されている今こそ行動すべきだ」と、現在は市内各地を回って説明会を開いている。

プロジェクトは、すぐに結果が出るものではないと話すも「心の幸せと、経済的な幸せを両立させ、地域を豊かにする仕組みを必ず創る」とそのまなざしは鋭い。

ミミズくんのプロジェクトに注目だー

つぶやき

▼庭にある梅の古木が、連日の好天で開花し始め、鼻をむずむずさせながら春の訪れを喜んでいきます▼子どもたちが夢に向かって種をまくものこの時期。各校で卒業式が挙行され、児童・生徒の多くが、新たな「夢」や「目標」に向かって旅立ったり、ワクワクされたりしていることでしょうか▼新成人だっけ同じです。今月号で紹介した新成人の皆さんの表情、そして「20歳の抱負」からも、その心境が伺えます▼大人への仲間入りを果たした新成人たちが、自分たちの未来へ希望を持つためには、まず私たち大人が希望を持っているなければいけませんよね(汗)。私は4月を節目に、新たな目標を設定して頑張ります。皆さんも、人生にハリと感動、ちょっとした刺激を受けるために何か目標を設けてみませんか?一緒に花を咲かせましょう!!/樹・遼・光

人口・世帯数

男	28,099人 (-34)
女	30,302人 (-16)
計	58,401人 (-50)
世帯数	22,664世帯(-9)

3月1日現在、カッコ内は前月比。  
住民基本台帳(外国人含む)による。

**FMたんご ネット放送開始** パソコンやスマートフォンからFMたんごのラジオ放送を聞くことができます。詳しくは、FMたんごホームページ [fm-tango.jp/] でご確認ください。